

学校評価アンケート結果について

◇学校に特に努力して欲しい項目3つ(%)

評価項目		項目						職員	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	
A 学習指導		4.6	5.2	7.4	5.8	6.0	4.9	5.6	5.4
B 生活指導		2.9	4.1	3.5	2.6	3.3	1.7	3.0	6.2
C 人間関係づくり		5.0	5.2	3.5	6.1	3.3	4.3	4.6	6.2
D 部活動指導		1.1	1.0	1.3	1.3	3.0	2.3	1.7	8
E 安全指導		1.4	2.8	2.2	2.9	2.3	1.7	2.2	1.5
F 環境の整備		1.8	1.7	4	3	1.0	1.7	1.2	1.5
G いじめや不登校の解消		2.1	7	1.7	2.9	2.3	2.9	2.1	5.4
H 学校と家庭の連携		1.4	1.0	4	1.9	1.3	2.0	1.4	4.6
I 特に無し		7	7	9	0	1.0	3	6	1.5
J その他		0	3	4	0	7	3	3	8

②児童(3年～6年) 調査人数 3年23名 4年31名 5年30名 6年35名 合計119名

No.	評価項目	評価項目	評価			評価(%)
			4	3	2	
1	学校は、保護者の期待に沿うような教育をしている。	87	2.4	6.3	1.2	1
2	学校は、教育方針についてわかりやすく説明している。	91	3.1	6.9	1.0	0
3	学校は、児童の学力の向上に努めている。	100	4.5	5.4	0	0
4	学校は、児童の人間性の向上に努めている。	92	3.6	3.0	7	0
5	学校は、児童の健康・体力向上に努めている。	96	3.6	6.5	4	0
6	学校は、規範意識や生活態度の向上に努めている。	94	3.4	6.0	5	1
7	学校は、いじめや不登校の早期発見に努めている。	83	3.2	5.1	1.3	0
8	学校は、環境整備に努めている。	95	2.7	6.8	4	1
9	学校は、安全確保や事故防止に努めている。	95	3.1	6.4	4	0
10	学校は、部活動に熱心に取り組んでいる。	93	3.7	5.6	6	0
11	教員は、「児童の理解に努めている。	78	2.5	5.3	1.8	4
12	教員は、わかりやすい授業の実践に努めている。	88	2.8	6.0	1.2	1
13	教員は、接觸や面接といった情報を守る等の指導を適切に行っている。	92	3.0	6.2	6	2
14	豊里小の子は、きちんととした接觸が身に付いている。	85	2.3	5.2	1.5	0
15	豊里小の子は、きまりを守ろうとする態度が身に付いている。	91	3.4	5.7	8	1
16	豊里小の子は、意欲的に学習する態度が身に付いている。	83	2.5	5.8	1.7	0
17	豊里小の子は、他を思いやる態度が身に付いている。	87	3.4	5.3	1.3	1
18	豊里小の子は、体力がついてきている。	86	2.3	6.7	1.4	0
19	家庭で、善悪の判断を身につけさせている。	82	2.5	6.4	1.1	1
20	家庭で、家族の一員として役割と責任を持たせている。	100	1.7	5.0	3	0
21	家庭で、学習に対して関わりを持っている。	71	2.3	5.5	2.8	2
22	児童は、家庭学習を意欲的に行っている。	59	1.8	4.5	3.2	9
23	学校と保護者が連携して児童を指導している。	89	2.8	6.1	8	3
	平 均	86.7	94			

◇努力すべき項目を要望の多い順に記載

次年度、学校が特に努力すべきだとと思う項目(-1人3つまで選択)	1 学習指導 2 人間関係づくり 3 生活指導 4 安全指導 5 いじめや不登校の解消	56%	1 人間関係づくり 1 生活指導 3 学習指導 3 いじめや不登校の解消 5 学校と家庭の連携	6.2%
				6.2%
				5.4%
				5.4%
				4.6%

【自由記述の結果】

○よい点 ▲要望 →学校より

※アンケートに書かれていた原文どおりに記載してあります。

① 学習面

○特別授業など、児童のレベルに合わせて指導してくださって、とても助かっております。生活指導もしっかりしていて、豊里小の児童はとってもいい子だと思います。

○学習指導のおかげで、算数の学力などがついてきて、とてもうれしく思います。分かりやすい授業、児童のやる気を引き出してくれて、豊里小の子はとてもいい子だと思った。

○いつもお世話になります。

▲豊里テストの解答があることが勉強意欲の低下になる。

▲豊里テストは、やる意味が分かりません。丸暗記して100点取っても…?

▲豊里テストの解答があることが勉強意欲の低下になる。

▲豊里テストの必要性が感じられません。

▲豊里テストは事前に問題がわかつていてやる意味があるのか。(同様他1件)

▲いつもお世話になっております。豊里テストについてですが、テストに向けての学習を計画的に行わせるのはとても良いことだと思いますが、実施するテストを事前に配ってしまうと、国語の力や算数の力を問うテストとは違うのかなと思いました。

▲部活と同じくらい学習に力を入れてほしいです。豊里テストも答えを渡してテスト? (それをやっても100点取れない) 疑問です。児童一人ひとりの理解力の強化をしてほしい。

→ 豊里テストは、家庭学習の習慣化と基礎基本の徹底を目的としています。

保護者の方に丸つけをお願いしたので事前に問題の解答を配付しました。一昨年まで、類似問題を事前配付して本番ということでしたが、得点が上がらず、子どもたちも達成感が得られないなかったという反省がありました。

昨年は、同じ問題でしたが、解答が欲しいという保護者の方からの要望があり、今年度は解答を配付しました。努力が得点に結びつくこともあり達成感を感じることができました。

答えを丸暗記してしまう児童もいるようですが、答えはわかつていてもそこにたどり着くまでの考え方がしっかりとできているかを見極められる豊里テストにすることも大切であると考えます。保護者の方のご意見を参考に、よりよいものにできるよう、今年度の反省を次年度に生かし、実施していきます。

▲ドリルの〆切に余裕がなさすぎ。先生が言うのが遅い。先に進めてもいいように言ってください。

▲「〆切」に追われて、夜10時過ぎまでやっても終わりません。授業では教えきれないのでしょうか? 眠い頭で漢字を3回書いても、何にもならないと思います。もう少し、指導方法を考えたいです。

▲学力アップを期待します。

→ 家庭学習の取組へのサポートありがとうございます。ドリルについては、学習の進度に合わせて課題を出しています。締め切りは、ある程度余裕をもって設定しているとは思いますが、締め切りに間に合わないということがあったとしても、頑張っていることは担任も認めています。健康が最優先ですので体調を崩してしまいかねない場合は、遠慮なく担任までお申し出ください。

① 生活面

▲登校班でうちの子が何回か続いて上級生の女子たちにからかわれた。ほとんどバカにしている言動だった。

▲いじめ、嫌がらせ等の解消、改善が見られない。

▲クラスでいじめのあったことは、家庭(全体)にも知らせた方がよいと思う。家庭の方でも気を付

けたい。

→ 登下校時に起こった問題については、その都度、当事者からよく話を聞き、生徒指導主任や該当の担任など常に複数の職員で丁寧に指導をしています。子どもたちが安全に登下校できるよう、保護者の皆様からも情報をいただきながら全ての子どもたちが仲よく安全に登下校できるよう今後も継続して指導していきます。お困りのことがありましたら、いつでも担任までご相談ください。

▲それ違っても挨拶できない児童多数。

→ 挨拶については、地域の方からは、「豊里小の子はあいさつが上手」との言葉をいただいています。しかし、100%全ての子がそうであるというわけではありません。ですから、学校でも私達教職員が積極的に声を掛け、挨拶の指導をしています。保護者の皆様からもぜひとも、子どもたちに声をお掛けください。学校と家庭と地域とで、挨拶の上手な豊里っ子を育てていくことが重要と考えます。まずは、私達大人が率先垂範、手本になるようにしたいと思います。

▲子供同士（他学年）のコミュニケーションが低下していると思う。

→ 学校は社会性を育む場所でもあります。昨今取りざたされている伝え合う力をわたしたちもしっかりと育んでいきたいと考えています。他学年の子ども同士の交流の機会を設けていきたいと思います。

▲木曜日の集団下校は、登校班ではなくバラバラに帰っている。雨の日の朝、集合場所にだれもいなくて戻ってくることがある。登校班の意味があるのでしょうか。

→ 集団下校については、下校の仕方を指導しています。異学年交流や安全な下校の観点から1週間に一度は実施していきたいと考えています。

集団登校については、1年生の保護者の方からは、上級生が一緒なので、安心して送り出せるというお話をいただいています。集団登校は、いろいろと課題もありますが、引き続き実施していきたいと考えていますのでご理解とご協力をお願いいたします。何か気になることがございましたら、遠慮なくご相談ください。

② 行事について

○校内での音楽会があると楽しいと思います。

→ 検討していきます。

③ 部活動について

○バスケットボール部の大会は中止となりましたが、それまでの平日、休日の部活動指導、ありがとうございました。

○バスケ部がなくなるのはとても残念です。子どもにやらせたかったです。

→ ミニバスケットボール部へのご協力ありがとうございました。令和2年度をもちましてミニバスケットボール部の活動はなくなります。引き続き活動する部もありますので、応援よろしくお願いいたします。

▲熱心に取り組みすぎ。部活動の終了時間が小学生にしては遅いと思います。特に10月以降は暗くなるのも早いので、16:45では真っ暗。歩いて下校する子たちの姿も見えないです。また、着替えで教室に戻るときも廊下は暗いと聞いています。マラソン大会前の駅伝部の練習内容も多すぎなのでは？勉強に集中できず疲れ果てています。

▲部活動後は、どの家庭も習い事などとても親も子も忙しいので、下校時間が10分遅れるだけでもとても迷惑。時間通りに子どもを下校させてください。

→ 部活動は、あくまでも課外授業ですので入部は任意です。児童のやる気を尊重し、勉強がお

ろそかになるようなことのないよう励ましていきたいと思います。

日没が早まる時期、平日の駅伝部の練習は、長くても1時間（15：50～17：00）ほどです。慣れないいうちは疲れることもあると思いますが、だんだんと体力がついてくるものです。勉強とのバランスがうまく取れるよう励ましていきます。

部活動後の下校時刻を守るよう心掛けましたが、再度徹底します。練習内容も短い時間で効果が表れるものになるよう考えて取り組んでいます。さらによい方法がありましたら、いつでもアドバイスを戴ければと思います。

④ 施設・設備について

○ウォーターサーバーの設置を希望します。（他1件）

→ 銚子市内でも寄付等により設置されている学校はあります。設置については、衛生面も考慮し、検討したいと思います。

⑤ PTA活動について

▲初めてのことでもよくわからないことも多々あるので、行事等の案内や家庭での課題、PTA活動等に関する説明をもう少し詳しくしていただけると大変助かります。お手数ですがよろしくお願ひいたします。

▲PTA奉仕作業に出ない人もいる。

→ PTAの活動につきましては、会長、本部役員の方を始め地区理事、学年理事などの常任理事の皆様が中心となり、進めていただいているところです。

奉仕作業は、地区を割り振って、年2回実施しています。年度始めに2回分の予定をお知らせしています。これまで、担当の地区に出られなかった場合に別の回で参加してくださっている方もいました。できるだけ参加していただけるようお願いしていきます。

⑥ 家庭のことについて

○家庭で善悪が身に付けられるよう、今後努力します。

○家庭学習の習慣については、親の責任もある。先生方には大変感謝している。

⑦ その他

▲先生にストレス等があると良い教育はできないと思います。先生方にとって働きやすいストレスフリーな環境であることを望みます。

▲保護者の期待に沿うような教育・運営をしているかについて、まずは先生に心のゆとりができるよう働きすぎないように気持ちを楽に考えてほしい。

▲先生に疲れやストレスがあるのでと感じることもあります。良い教育には、先生が楽しんで、ストレスフリーな状態であることがベストだと思います。プライベートを充実させられるよう、働き方等ゆとりあるものにしてほしいと思います。

▲子供の話をちゃんと聞き、一緒に何に悩んでいるか聞いてほしい。

▲先生方の表情に「疲れ」を感じることがあります。働き方改革と騒がれています。プライベートな時間を充実させストレスを解消していくことが、良い仕事につながると思います。

▲先日、先生が大きな声を荒げているところを見かけました。どのようなことがあったとしても、生徒に強い圧力を与えるような指導は見ていてよい感じはしませんでした。先生方も大変な時などあるとは思いますが、感情で大声を出すのではなく、子供が理解して自ら正すことができる指導をお願いいたします。子どもは一時の感情だけでぶつかっても、理解していないとその場をやり逃し、また繰り返すと思います。

▲通り一辺倒の指導より、状況を理解し、子供の各々の個性に合わせて指導してほしい。

教員の中でも偏見のある先生がいる。自分の価値観で生徒の興味や頑張りを否定しないでほしい。

▲担任の個人的な感情で児童を叱ることがあるなど、少し疑問に思うような話を子どもから聞くことがある。人対人だが家庭の事情を抜きにした指導をお願いしたい。

→ 私達、教職員が気持ちにゆとりをもって指導することが子どもにとって大切であることは明らかです。大好きな子どもたちにいつでも笑顔で接することができるよう努めます。

個人的な感情で子どもを叱るのはよくないことです。そこに至るまでの過程を振り返り、教育のプロとしてどうであったかを考えながら、教職員も成長していく努力をしていきます。教職員の指導について疑問をもたれるようなことがありましたら、ぜひともご一報ください。保護者の方と連携して子どもたちの指導に取り組んでいくことは、私達の願いでもあります。

▲いじめや不登校の早期発見解消につとめているかについて、「何かあったら言う・書く」という受け身対応で本当に気付けるのか…。(同様他1件)

▲クラスでいじめのあったことは、家庭(全体)にも知らせた方がよいと思う。家庭の方でも気をつけたい。

→ いじめの早期発見・解消のために、心のアンケートに基づき教育相談を行ったり、相談箱を活用したりしています。実際、早い段階で解決することができたという事例や悩みをもつ子の相談にのることもできました。もちろん、アンケート調査以外にも、子どもたちから担任に直接相談に来ることもありました。また、職員が異変に気が付き、解決に至ったケースもあります。大切なのは、「いつでも話していいのだ。」「いつでも先生方は聞いてくれる。相談にのってくれる。一緒に考えてくれる。」と子どもたちに思ってもらえる環境をつくることです。その一つの方法が「書いて 話して」ということであると考えていただければと思います。

いじめの問題が起こったときには、保護者の方にも連絡をとり、ご家庭でも見守りをしていただけるよう連携をとっています。「協力できることがあれば」という観点から、全体への周知の必要性を感じておられることと推察します。ありがとうございます。全体に知らせるということについては、一概に全てをお伝えできる場合ばかりとはいえません。子どもの気持ちを最優先に対応したいと考えます。

いじめが解消されていないと感じられた場合はいつでもご相談ください。全職員、全力でいじめ解消に取り組みます。

▲豊里小の教員は児童の理解に努めているについて、「みんなに同じ指導」ではだめだと思う。個々によって対応を変えていくべきかと。

→ 児童一人一人と向き合い、理解に努めていきたいと思います。

▲手紙の返事や集金など期間が短いものもありました。気をつけてはいますが、提出し忘れてしまうこともあります。自分が気をつければいいのですが、もう少し余裕があるといいです。

→ 集金については、通常約一週間後に集金日を設定しお知らせしています。そして集金日に業者の方に支払いができるようにしています。これは、学校に預かっている期間を最小限にし、公金紛失がないようにするためのものです。

手紙の返事など、やむを得ず回答期間が短くなってしまうものもあったかと思います。ご迷惑をお掛けしました。あまり短い期間にならないよう、留意したいと思います。

○ホームページで「学校の様子」を見たりしているが、なかなか更新されずにいるので、週一回のペースでもよいので、載せて下さると嬉しいです。今後ともよろしくお願ひいたします。

→ H Pを楽しみにご覧いただきありがとうございます。たいへんうれしいです。更新がままならず、申し訳ございませんでした。お待ちいただいている方のためにも、学校の様子をできるだけ発信していきたいと思います。